各位

**中国地方の米軍・自衛隊基地問題を考えるシンポジウムのご案内**

2017年9月

日本共産党衆議院議員　大平喜信

日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

郷土の平和と安全のための日頃のご奮闘に敬意を表します。

中国地方ではいま、緊迫する北朝鮮のミサイル問題、米軍岩国基地への空母艦載機の移駐とオスプレイの飛来、岡山県日本原の自衛隊演習場での岩国基地所属部隊の単独訓練計画、米軍機による低空飛行の深刻化、広島の海上自衛隊呉基地への最大級のへリコプター搭載型護衛艦「かが」の母港化、航空自衛隊美保基地への空中給油機（オスプレイにも給油可能）配備、など住民の平和と安全を巡る重大な事態が起きています。

一方、これに対して、各地で基地強化への住民の不安が広がり、党派を超えた市民の共同が取り組まれています。低空飛行問題では、中国知事会をはじめ自治体挙げての危惧と抗議の声が上っています。

日本共産党もこの間、多くの皆さんと力を合わせ、中国地方各地での基地被害の軽減、基地の拡大強化ストップ、憲法を活かした平和な日本と郷土を築くため全力を挙げてきました。さらに、各地方議会での議論はもちろんのこと、衆議院比例中国ブロック選出の大平喜信衆議院議員もこの2年半、岩国基地や低空飛行の問題を再三再四取り上げてきました。

この度、日本共産党国会議員団中国ブロック事務所は下記の様にシンポジウムを開催します。このシンポジウムが、中国地方での基地強化の全体を明らかにするとともに、基地問題に取り組む市民の運動、野党の共同、自治体の取り組みに何らかの貢献ができればと考えています。

そして、そうした取り組みが、沖縄と連帯した日本全体の基地問題と取り組み、北朝鮮問題の対話による平和的な解決の方向、核兵器禁止条約の実行へと結んでいけばと考えています。

ぜひ、お誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願いするものです。

* 日時；2017年10月7日午後1時～4時30分
* 会場：広島ＹＭＣＡ国際文化センター
* 内容：

1. 報告・・沖縄からの報告、大平喜信衆議院議員の国会報告
2. 現地からの報告・・岩国・日本原・美保・呉など基地問題。島根西部など各地の低空飛行問題など。

以上